

Morningstar Analysis Report of The Fund



ベトナム・ロータス・ファンド『愛称：ロータス』

追加型投信／海外／株式



Morningstar Award “Fund of the Year 2021” 国際株式(グローバル・除く日本)型 部門 最優秀ファンド賞 受賞

評価基準日：2021年12月31日 国際株式(グローバル・除く日本)型 部門(対象ファンド：967本)
モーニングスター・類似ファンド分類：国際株式・エマージング・単一国(F) ベンチマーク：なし

Morningstar Award “Fund of the Year 2021”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2021年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式(グローバル・除く日本)型 部門は、2021年12月末において当該部門に属するファンド967本の中から選考されました。

■ 設定・運用は



ファイブスター投信投資顧問株式会社

商号等：ファイブスター投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2266号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

『ベトナム・ロータス・ファンド』(以下、ロータス)は、ベトナム証券取引所の上場企業及びベトナム関連企業の株式を主要投資対象とするアクティブファンドです。モーニングスターの類似ファンド分類では「国際株式・エマージング・単一国(為替ヘッジなし)」に属していますが、その中で、運用期間が5年以上になる「ロータス」を含む6ファンドの平均値を「類似ファンド平均」として使っています。

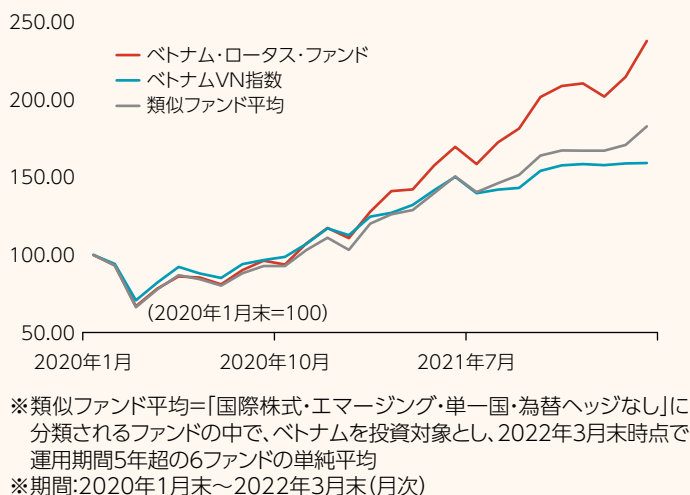
2021年のリターンは79%超えで、新興国ファンド中トップ

2021年のトータルリターンは79.33%となり、ベトナム株に投資する類似ファンド分類平均を28.83%上回り、類似ファンド分類内でトップの成績になりました。「国際株式・エマージング・単一国(為替ヘッジなし)」に属するファンドの中でも、トルコ、インドネシア、メキシコ株などを抑えてトップです。

また、中国、ロシア、ブラジル、インドなど「国際株式・エマージング・単一国」以外の主要新興国を含めても「ロータス」がトータルリターンでトップの成績です。

なお、2022年3月末までに『ロータス』の年初来騰落率は12.99%と類似ファンド分類を3.59%上回りました。2020年1月末から2022年3月末までに分配金込み基準価額は2.38倍になりました。

(図表1) 2020年1月以降のトータルリターン推移



過去10年の地域別株式ファンドの運用成績は「ベトナム」が優位

グローバルベースで主要な地域別の株式ファンドの暦年リターンを過去10年にわたって調べてみると、「ベトナム」に投資するファンドの成績が概ね上位になった。過去10年で「ベトナム」がトップになったのは2度で、これは、「国内株式(日経225)」と「ロシア」に並ぶトップタイの成績だ。

また、「ベトナム」は、過去10年で年間リターンがマイナスになったのは1回しかない。これは、「国内株式(日経225)」と並ぶ下値抵抗力の強さだ。そして、「ベトナム」の過去10年間の暦年リターンの平均は19.45%で、他の地域を抑えて最も高いリターンになっている。

(図表2) 主要な地域別株式ファンドの暦年リターンの推移

2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
欧州 40.86%	日経225 58.30%	インド 53.50%	日経225 10.43%	ロシア 51.11%	ベトナム 38.95%	ブラジル ▼6.04%	ロシア 40.67%	中国 26.48%	ベトナム 52.22%
ベトナム 39.97%	先進国IDX 52.82%	中国 25.02%	ロシア 2.89%	ブラジル 41.52%	インド 37.75%	ロシア ▼7.24%	先進国IDX 28.35%	日経225 18.05%	インド 38.60%
インド 39.05%	北米 51.45%	先進国IDX 22.24%	欧州 1.85%	北米 8.17%	中国 35.93%	日経225 ▼9.93%	中国 36.99%	ベトナム 10.16%	先進国IDX 37.97%
オセアニア 31.04%	欧州 50.09%	北米 21.34%	ベトナム 0.05%	ベトナム 7.83%	新興国IDX 31.78%	北米 ▼10.62%	ブラジル 25.06%	北米 9.58%	北米 32.69%
新興国IDX 30.26%	ベトナム 48.61%	オセアニア 13.52%	中国 ▼1.14%	オセアニア 7.72%	欧州 21.88%	先進国IDX ▼11.39%	欧州 24.72%	先進国IDX 8.61%	ロシア 27.79%
先進国IDX 29.06%	中国 29.18%	新興国IDX 11.49%	先進国IDX ▼1.78%	新興国IDX 5.48%	日経225 19.68%	インド ▼14.32%	北米 23.98%	新興国IDX 8.16%	欧州 25.19%
中国 27.23%	ロシア 24.10%	ベトナム 11.04%	インド ▼3.11%	日経225 2.66%	先進国IDX 18.24%	ベトナム ▼14.46%	日経225 19.96%	インド 3.99%	オセアニア 20.35%
日経225 25.59%	オセアニア 22.18%	日経225 8.22%	オセアニア ▼6.68%	先進国IDX 2.54%	ブラジル 17.13%	新興国IDX ▼17.56%	オセアニア 18.78%	欧州 1.99%	新興国IDX 8.36%
ロシア 24.63%	新興国IDX 17.34%	欧州 5.84%	北米 ▼9.81%	インド ▼4.43%	オセアニア 12.67%	オセアニア ▼17.85%	新興国IDX 17.82%	オセアニア ▼0.18%	日経225 6.14%
北米 23.06%	インド 10.49%	ブラジル ▼4.78%	新興国IDX ▼14.58%	中国 ▼4.87%	中国 12.17%	ロシア ▼19.62%	インド 5.59%	ロシア ▼7.60%	中国 ▼0.48%
ブラジル 15.42%	ブラジル ▼2.13%	ロシア ▼32.63%	ブラジル ▼38.00%	欧州 ▼7.74%	ロシア 3.62%	中国 ▼24.21%	ベトナム 0.13%	ブラジル ▼24.69%	ブラジル ▼13.15%

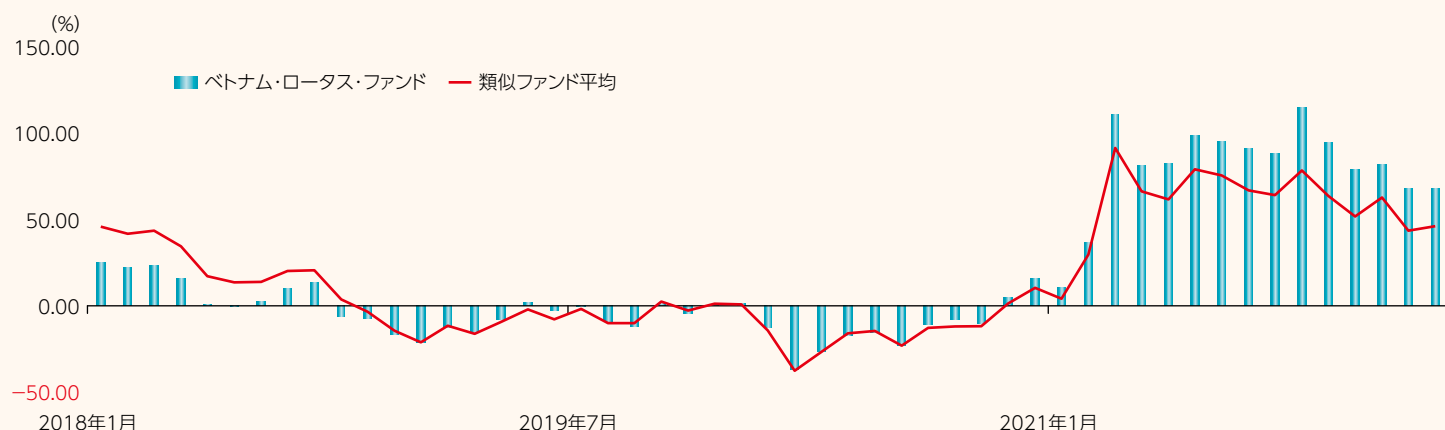
※地域別騰落率は、モーニングスターインデックスの国際株式・為替ヘッジなしの地域別カテゴリー。「先進国IDX」=MSCIコクサイ(円ベース)連動型。「新興国IDX」=MSCIエマージング・マーケット(円ベース)連動型。「ベトナム」は、各年で年間リターンが計算できるベトナム株ファンドの単純平均。

1年リターンはコロナ以降に類似ファンド平均を継続して上回る

『ロータス』の設定(2017年1月)来の1年トータルリターンの推移をみると、設定後2年間(2019年1月まで)は類似ファンド分類平均に劣後する成績でした。その後、1年半(2020年7月まで)は、ほぼ類似ファンド分類平均と等しいパフォーマンスになり、2020年8月以降は明瞭に類似ファンド分類平均を上回る運用成績を実現しています。特に、2021年5月以降は類似ファンド分類平均を20%以上も上回るほど高いリターンをあげることが常態化しています。また、1年リターンは、2021年3月と同年10月に100%を超えました。

現任のファンドマネージャーである元木宏氏が運用を担当したのは2018年3月からであり、その後、運用成績が向上しています。『ロータス』は、21年3月末時点で組入銘柄数が71銘柄です。ホーチミン証取に上場する全株式(408銘柄)を対象とした株価指数「ベトナムVN指数」に対して厳選しています。銘柄を選定する目利き力がパフォーマンスに反映されていると考えられます。

(図表3) 1年トータルリターンの推移

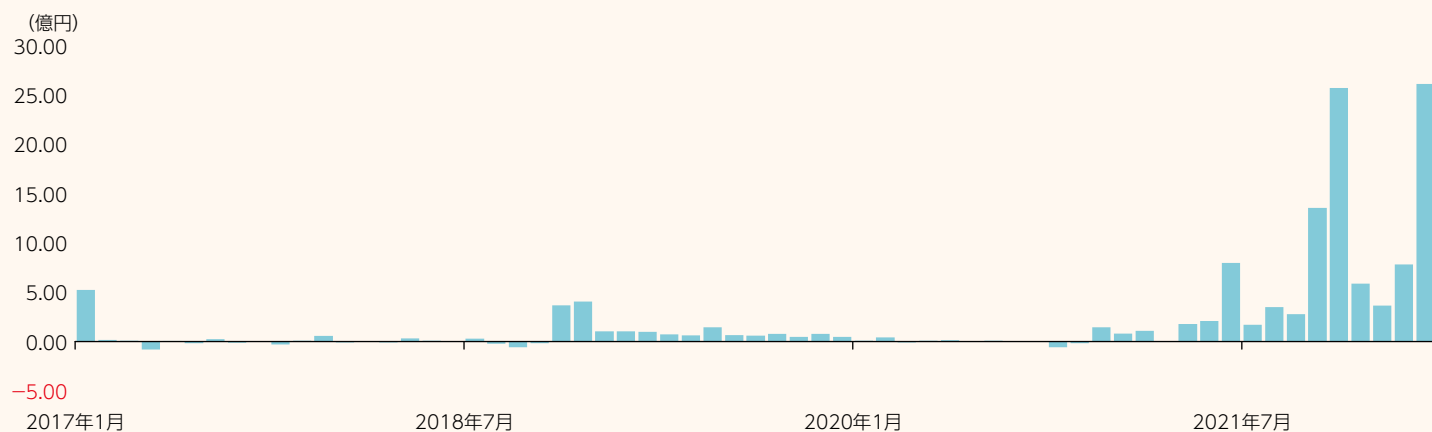


※類似ファンド平均=「国際株式・エマージング・単一国・為替ヘッジなし」に分類されるファンドの中で、ベトナムを投資対象とし、2022年3月末時点で運用期間5年超の6ファンドの単純平均
※期間:2017年1月末～2022年3月末(月次)

月次資金流入額は22年3月に26億円超、設定来で最大規模

設定来の月次の純資金流入額では、2022年3月までの過去63カ月のうち、46カ月で流入超過となりました(図表4参照)。直近は21年4月以来12カ月連続の資金流入超過になっています。22年3月の資金流入額は約26億円となり、設定来で最大の月次流入額になりました。設定来の累積資金流入額は128億円となり、2022年3月末時点での純資産総額は178億円になりました。

(図表4) 月次純資金流入額



※期間:2017年1月～2022年3月(月次)



最優秀ファンド賞

ベトナム・ロータス・ファンド『愛称:ロータス』

評価基準日: 2021年12月31日 国際株式(グローバル・除く日本)型 部門(対象ファンド: 967本)
モーニングスター類似ファンド分類: 国際株式・エマージング・単一国(F) ベンチマーク: なし

投資方針

当ファンドは、ベトナム証券取引所の上場企業及びベトナム関連企業の株式を主要投資対象とするアクティブファンドである。ベトナムは、人口、平均年齢、一人当たりの名目GDPなどが1970年頃の日本に似通っており、輸出品目が家具や衣料品などから、携帯電話や電子機器などへの移行期にある点に注目する。なお、「ロータス」とは、ベトナムの国花である蓮の花のことである。年1回(1月19日)決算。



選定ポイント

2021年はリターンが分類内でトップ、運用の効率性はベトナム株の中でトップ

2021年のトータルリターンは79.33%と、類似ファンド分類平均を54.97%上回った。類似ファンド分類内では、ベトナム株式ファンド(*)の中で9本中第1位となったほか、フィリピンやインドネシア株に投資するファンドに対して優位となり、32本中第1位の極めて優れた運用成績となった。四半期ごとのトータルリターンでは、4四半期の全てで6%以上のプラスとなり、かつ類似ファンド分類内で上位13%以内となった。

2021年のシャープレシオは3.35と、ベトナム株式ファンドの中では第1位、類似ファンド分類内では上位7%(32本中第2位)の優れた運用の効率性となった。

(*)ベトナム株式ファンド=ファンド名に「ベトナム」を含むファンド

独自性の高いポートフォリオを構築、直近10カ月は3年リターンが上位10%以内で5ツ星

マザーファンドの組入銘柄数は2021年12月末時点では61銘柄となっており、ベトナム株式市場の代表的な株価指数である「ベトナムVN指数」(以下、同指数)の404銘柄と比較すると、厳選した銘柄に投資が行われている。同月末時点の組入比率上位5銘柄のうち、マザーファンドと同指数で共通するのは1銘柄しかなく、独自性の強いポートフォリオを構築している。

設定(2017年1月)来の3年トータルリターンの推移では、2021年12月末までの過去24カ月のうち、21カ月で類似ファンド分類平均を上回っており、同期間のモーニングスターレーティングも全ての月で3ツ星以上となった。特に直近10カ月は、類似ファンド分類内で上位10%以内、5ツ星を継続しており、運用成績の向上が目立つ。

25年の経験を有するベテランファンドマネジャーが担当、現地証券からの情報を有効活用

マザーファンドの運用は、ファイブスター投信投資顧問株式会社(以下、同社)に属する元木 宏氏が行う。元木氏は、複数の外資系の運用会社にて、執行役員・株式運用部長、常務執行役員・運用本部長などを歴任した後、2018年に同社に入社以降はマザーファンドの運用に携わっており、運用・調査経験年数は25年となっている。ベトナム株の調査にあたっては、現地の調査を活用するのが有効との考えに基づき、ベトナムの複数の証券会社から銘柄調査レポートを受領し、情報交換を行い、最終的な投資判断は元木氏が行っている。

同社は2009年に設立された運用会社で、元木氏を含めて3名のファンドマネジャーが属している。モーニングスターの調べでは、2021年12月末時点で同社が運用する国内公募追加型株式投信は当ファンドを含めて本数は13本、純資産額は243億円となっており、国内外株式のアクティブ運用や株式を対象としたヘッジファンド型の運用に強みを有する。

お申込みメモ

購入単位	1口または1円単位として販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額とします。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	1口または1円単位として販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
換金価額	換金(解約)受付日の翌営業日の基準価額に信託財産留保額を控除した額
換金代金	原則として換金(解約)受付日から起算して8営業日目からお支払いします。 ただし、金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金代金の支払いを延期する場合があります。
申込締切時間	営業日の午後3時までに、販売会社が受付けた分を当日のお申込み分とします。
購入・換金 申込不可日	以下の日においては、購入および換金(解約)のお申込みができません。 米国またはベトナムの証券取引所または銀行のいずれかの休業日(土曜日および日曜日を除きます。)
購入の申込期間	2022年4月20日から2022年10月19日までとします。 ※申込期間は、上記期間終了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
換金制限	ファンドの規模および商品性格などに基づき、運用上の支障をきたさないようにするため、大口の解約には受付時間制限および金額制限(1億口または1億円以上の解約は、正午まで)を行なう場合があります。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
購入・換金申込受付の 中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金(解約)の受付を中止すること、および既に受付けた購入・換金(解約)申込みの受付を取消す場合があります。
信託期間	原則として2027年1月19日までです。(2017年1月20日設定)
繰上償還	次のいずれの場合等には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託者と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了させること(繰上償還)ができます。 ●受益権の口数が1億口を下回ることとなった場合 ●やむを得ない事情が発生したとき ●繰上償還することが投資者のために有利であると認めるとき
決算日	年1回。(原則として1月19日。ただし、休業日の場合には翌営業日)
収益分配	年1回、毎決算時に収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。
信託金の限度額	ファンドの信託金の限度額は1,000億円です。
公告	電子公告により行ない、委託会社のホームページに掲載します。 ホームページアドレス https://www.fivestar-am.co.jp なお、やむを得ない事由により公告を電子公告によって行なうことができない場合には、公告は日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎期決算後および償還後に交付運用報告書を作成し、知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度、未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。

ファンドの費用・税金

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	●購入申込日の翌営業日の基準価額に申込口数を乗じて得た額に、上限を3.3%(税抜 3.0%)として、販売会社が定める料率を乗じて得た額とします。 ●購入手数料は、販売会社による商品・投資環境の説明および情報提供、並びに販売の事務等の対価です。
信託財産留保額	●一部解約申込日の翌営業日の基準価額から、当該基準価額に0.3%の率を乗じて得た額とします。 ●信託財産留保額は、ご換金(解約)額から控除され、投資信託財産に組入れられます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して年2.167%(税抜 年1.97%)。 運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。		
	当ファンドの運用管理費用 (信託報酬) (年率)		年率1.97%
	運用管理費用 (信託報酬) の配分		運用管理費用=日々の純資産総額×信託報酬率
	委託会社	年0.95%	委託した資金の運用の対価
	販売会社	年0.95%	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、 口座内でのファンドの管理等の対価
	受託会社	年0.07%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
※表中の率は税抜きです。別途、消費税がかかります。			
その他の費用・ 手数料	以下の費用・手数料等は、信託財産中から支払われます。		
	法定書類の作成・印刷・交付にかかる費用	有価証券届出書、有価証券報告書および臨時報告書(これらの訂正に係る書類を含みます。)、運用報告書の作成、印刷および提出に係る費用	
	監査費用	監査法人等に支払う信託財産の財務諸表の監査に要する費用	
	信託財産の計理業務およびこれに付随する業務に係る費用	信託の計理業務(設定解約処理、約定処理、基準価額算出、決算処理等)およびこれに付随する業務(法定帳票管理、法定報告等)に係る費用	
	信託事務の処理に関する費用	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、信託財産において資金借入をした際の利息	
	組入有価証券取引に伴う費用	組入有価証券の売買の際に仲介人に支払う売買委託手数料等	
	公告に係る費用	信託の受益者に対して行なう公告に係る費用ならびに信託約款の変更または信託契約の解約に係る事項を記載した書面の作成、印刷および交付に係る費用	
	法律顧問および税務顧問に対する報酬および費用	法律顧問ならびに税務顧問等に支払う信託財産に関する法律・税務に対する助言等の費用	
	外貨建資産の保管に関する費用	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用	
※これらの費用等は、運用の状況等により変動するため、料率、上限等を予め表示することはできません。			

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

税金

税金は表に記載の時期に適用されます。

以下の表は個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時 期	項 目	税 金
分配時	所得税および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時および償還時	所得税および地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

●少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」をご利用の場合、毎年、年間120万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、満20歳以上の方で、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。

また、未成年者少額投資非課税制度(ジュニアNISA)をご利用の場合、20歳未満の居住者などを対象に、年間80万円の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。

※外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※上記は2022年2月末現在のものですので、税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

●法人の場合は上記とは異なります。

●税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。